

甲賀市教育委員会

教育長 山下 由行 様

多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会 報告書
(多羅尾保育園について)

多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会（以下「協議会」という。）では、まずはじめに「多羅尾保育園の存続について」協議を進めてきました。

多羅尾学区は、地域で子どもたちを守り育てており、家庭的な雰囲気の中、子どもたちも安心して成長しています。また、現に協議会では「保育園の無いところには住みたくない。」との声もあり、地域の活性化のためにも保育園は無くってはならない存在です。

しかしながら、入園児童数の減少により多羅尾保育園は、平成22年度から休園となっており、加えて施設の老朽化も進んでいます。

現在、保育園を再開できる児童数になく、現状のまま施設を置いておいても一層老朽化が進むことが予想されることから、協議会では閉園もやむなしとの方向としました。

つきましては、保育園の閉園後は建物の撤去をいただくとともに、今後、保育を必要とする児童が増えた際は、小学校等の公共施設を有効に活用するなど、保育環境を整えていただくようお願いいたします。

また、他園に通園する場合にあっても、最も近い信楽にここ園までも距離があり、送迎に係る保護者負担は大きなものがあります。このことから、保育園児の送迎についても、ご検討いただきますよう併せてお願いいたします。

令和元年6月13日

多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会
委員長 高崎 弘行